

富山県立新湊高等学校活動報告

◆主な活動取組みの紹介

<2023年度の活動>

- ★六渡寺海岸清掃（六渡寺自治会主催）
4月、5月、6月、7月、9月
地域の皆さんと共に海岸清掃をしました。
- ★地域清掃（学校周辺、万葉線西新湊駅舎）10月
放課後にごみ拾いをしました。
- ★保育園児を学校祭に招待してのふれあい
- ★富山マラソン沿道演奏 10月
- ★高齢者施設への絵手紙 年に4回
四季折々の絵手紙を描いて届けました。
- ★能登半島地震災害義援金街頭募金
1月
- ★能登半島地震がれき撤去ボランティア
1月
- ★保育園への演奏ボランティア 3月
（うみいろこども園、新湊中部保育園）



👉 保育園への演奏ボランティア
演奏や楽しい踊りを披露しました。



👉 保育園児を学校祭に招待
保育園児と一緒にゲームをしました

◆参加生徒の声

・一番やりがいを感じるのは海岸清掃です。地域の人や企業の方々と協力し合い、一時間かけてゴミを拾い集めます。最初はゴミだらけで汚い海岸ですが、終わるころにはとても綺麗になっており、「綺麗になって嬉しい」、「このボランティア活動に参加できて良かった」と思う事ができます。また、私たちは1月1日に起きた能登半島地震の義援金を集める活動にも参加させて頂きました。すぐに目に見えてなにかが変わるわけではありませんが、たくさんの方が募金してくださり、私たちのような高校生が被災者のかたの助けになれるのだと実感しました。活動によってやりがいの種類や喜びの感じ方は違いますが、ボランティア活動をするると必ず温かい気持ちになることができました。（ボランティア部・2年生）

・ボランティア活動をしていて、私がやりがいを感じる時は、様々な人に声をかけてもらえるときです。私は吹奏楽部に所属しており、地域の行事で演奏させていただく機会があります。その行事の一つである富山マラソンの沿道応援は毎年行っており、地域の皆さんに元気を届けています。ランナーの方々の中には、「頑張れ」と声をかけてくださったり、手を振ってくださったりする方もおられ、私たちも元気づけられます。

ボランティア活動は、してもらっただけではなく、する側にとっても気持ちがよく、お互いにとってとても良い活動だと思います。ボランティア活動をすることで様々な経験を積むことができ、普段の生活にも生きてくることがあります。（吹奏楽部・2年生）

◆今後の抱負

今年度、生徒会執行部を中心に、ボランティア活動が活発に行われるように取り組んできました。部活動単位でボランティア活動に取り組むようになって3年目です。生き生きと活発に取り組む生徒たちの姿をみて、このような機会をもっと設けて、主体的にボランティア活動ができる環境を作っていきたいと考えました。来年度はコロナの影響で激減していた地域の皆さんと交流する機会を多くもちながら、活動することができるように工夫したいと思います。